

大阪府青少年読書感想文コンクール応募作品送付票

各学校記入用(中学校) 年 月 日

学校名 私立 学校 取扱責任者名前 電話番号 ()

学校所在地

学校審査の結果

部	区分	名前	学年	題名	書名	著者名	出版社
中学校の部	自由						
	課題						

以上の通り、私立中学校コンクール審査会へ本校の代表作品 計 編 を送付します。

文字数については下記のとおりです。(確認のBOXにチェックを入れてください)

中学校の部は 本文 1601 字以上, 2000 字以内です。

確認

読書感想文コンクール校内応募作品集計表 <以下のデータは全校提出してください>

- ・私立中学校コンクール審査会へ送付する作品がない場合でも、校内審査の作品数を記入し私立中学校コンクール審査会へ提出してください。
- ・応募作品の欄は、学校代表だけでなく、学校に提出された感想文の総数を部ごとに記入ください。
- ・作品数は概数でも結構です。校内審査の数もコンクール参加数といたします。

部	学校応募作品数					
	自由読書		課題読書		代表作品の計	応募作品の計
	代表作品数	応募作品数	代表作品数	応募作品数		
中学校の部						

この「送付票」は、中学校から私立中学校コンクール審査会へ、応募作品に添えてお送りください。各市町村の応募要項により、学校からの応募数が下記の送付票と異なる場合などは、各市町村で独自のものを使用させていただいて構いませんが、校内応募作品集計表については、必ずご提出ください。

中学校用

「大阪府青少年読書感想文コンクール応募作品送付票」記入について

平素は、学校図書館教育並びに本協議（研究）会の活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。さて読書感想文の応募につきまして担当者の方には、下記の事柄に充分御注意をいただき、それぞれ校内の代表作品を、部・区分に分類整理して「応募作品送付票」に御記入いただきますようご協力をお願いします。

* この「応募作品送付票」は各学校から私立中学校コンクール審査会に提出するものです。

- (1) 「学校名」「取り扱い責任者」と「電話番号」の欄は、かならず記入してください。
 - (2) 「以上の通り、私立中学校コンクール審査会へ本校の代表作品 計____編を送付します。」のところには、各学校から私立中学校コンクール審査会に送付する代表作品の合計点数を記入してください。
 - (3) 「区分」の欄は、**自由読書**（自由に選んだ図書の感想文）であるか、**課題図書**（主催者の指定した図書の感想文）であるか、の別に記入してください。
 - (4) 「題名」の欄は、提出作品（感想文）の題名を記入してください。
 - (5) 「題名」と「名前」の欄は**応募票と同じ**にしてください。入賞の場合、**応募票に記載の内容で賞状等が作成**されます。（記入不備に起因する誤りの修正は行いません）
- * 「読書感想文コンクール校内**応募作品集計表**」は大阪府内のコンクールの実態を把握する重要な基礎資料です。
 全国学校図書館協議会、大阪府教育庁、毎日新聞の新聞発表への報告資料となります。
- (6) 学校代表作品だけでなく、校内でこのコンクールに参加した**全部の生徒**、応募した**全部の作品**の、それぞれの**総数**を記入してください。（概数でも結構）

a. 以下は、自由読書 65 人、課題読書に 35 人応募した生徒のなかで、代表作品は自由読書だけの場合です。

部	学校応募作品数					
	自由読書		課題読書		代表作品の計	応募作品の計
	代表作品数	応募作品数	代表作品数	応募作品数		
中学校の部	1	65	0	35	1	100

b. 自由読書 65 人、課題読書に 35 人応募したが、代表作品はどちらも無い場合です。

部	学校応募作品数					
	自由読書		課題読書		代表作品の計	応募作品の計
	代表作品数	応募作品数	代表作品数	応募作品数		
中学校の部	0	65	0	35	0	100

(b の場合は、この**送付票**だけを、各地区（市町村などの）審査会へ送付してください）

- (7) 私立中学校コンクール審査会へは、各代表作品（必ずコピーを保存しておいてください）と各応募票とこの送付票の3点セットで提出してください。

応募票・送付票（各学校記入用）・原稿用紙などは、大阪府学校図書館協議会・全国学校図書館協議会・高等学校図書館研究会の各HPよりダウンロードできます。